

学校通信

No. 1 1 令和3年7月20日（火）鈴鹿市立白子小学校

1 学期を終え、いよいよ明日から夏休み

今日の終業式では、始業式のときに話をした「大切にしてほしい3つのこと～挨拶・丁寧な言動・やる気～」がどのくらいできたのか振り返りながら、話をしました。

今年度もコロナ禍の中、生活様式が変わってきた学校生活ですが、学校は子どもたちにとって、分からなかったことが分かった、できなかったことができた自分の成長を実感すると共に、互いを認め合う場であります。そのために、この3つのことは大事だと考えます。話の中で、笑顔いっぱい挨拶をしたり、丁寧に掃除をしたり、やる気満々で真剣に物事に取り組んでいる仲間の姿を紹介しました。そして、一人ひとりが自分の成長のために、自身を振り返り、2学期以降の学校生活に活かしてほしいと伝えました

さて、明日からいよいよ夏休みに入ります。夏休みは気の緩みから、どうしても生活が乱れがちになってしまいます。「早寝・早起き・朝ごはん」で生活のリズムをしっかりつけましょう。そして、家族と過ごす時間の多い、この夏休みにしかできないことをたくさん実践・経験し、有意義な夏休みにしてください。例えば、・・・

- ①親子で具体的な目標を決め、それをやり遂げる。
- ②自分のことは自分でする習慣をつける。食器をさげる、使った物を片付けるなど、
- ③毎日、家のお手伝いをする。洗濯物をたたむ、お風呂を洗う、庭掃除をするなど
- ④読書の習慣を身につける。

時間がたっぷりある夏休みは、読書の習慣をつけるのにちょうどいい機会です。

- ⑤普段できない体験をする。虫や草花の観察など

◆地域の方の見守り、ありがとうございます



登校する子どもたちに「おはよう、元気だしてがんばろう」と声をかけてくれています。



学校北の信号のない交差点で、子どもたちが安全に通れるように見守ってくれています。

子どもたちが安全に登下校できているのも、地域の方々の見守りのお陰です。本当にありがとうございます。

◆とこわか国体・大会応援のぼり旗完成

秋に三重県で行われる予定のとこわか国体・大会において、全国各地から訪れる選手・監督を温かく迎えようという目的で、市内小中学校児童生徒の手描きによる「都道府県応援のぼり旗」の制作の依頼を国体推進課から受けました。

4～6年生の各クラスで、一つずつ作りました。それぞれ県の名所や特産品等を調べて、デザインを考えました。縦2m程あり、見ごたえのあるものに仕上がりました。それぞれ何県の旗か、わかりますか？



事故や病気のない
ように……。2学期、
元気な顔を見せてく
ださい。

